

平成29年度 第2回
東区地域公共交通に関する意見交換会 会議概要

1. 開催日時

平成30年1月29日（木）午後2時～2時45分

2. 会場

東区プラザ 音楽練習室2（新潟市東区役所2階）

3. 出席者（敬称略・名簿順）

【委員等】

新潟市東区役所地域課長 清水 洋

国土交通省北陸信越運輸局新潟運輸支局 運輸企画専門官 廣井 和幸

新潟交通株式会社乗合バス部 企画調整課 押見 崇弘（代理出席）

新潟市ハイヤー・タクシー協会 専務理事 佐々木 紀彦

紫竹中央コミュニティ協議会 会長 首藤 菊子

新潟市木戸地域コミュニティ協議会 副理事長 阿部 藤吉（代理出席）

牡丹山小学校区コミュニティ協議会 会長 吉田 侑延

江南小学校区コミュニティ協議会 会長 新保 正樹

南中野山小学校区コミュニティ協議会 会長 嶋田 正章

新潟東警察署交通課 交通管理係長 小川 祐也（代理出席）

新潟市東区役所建設課長 玉木 正蔵

さくら交通株式会社 相談役 三田 啓祐

新潟交通観光バス株式会社 営業部 乗合バス課長 松田 英憲

【事務局】

東区役所地域課職員 4名

【傍聴者】

0人

4. 会議概要

【説明等】

○開会にあたり、事務局より本会議の位置づけなどについて説明。

○事務局より、東区・区バス運行計画の変更内容について、配布資料に沿って説明。

【主な質疑・意見】

○ルート変更による定時運行への影響について

- ・渋滞の多い道路である新潟・新津線を通行することとなるが、定時運行が可能であるのか。（地域住民代表）

⇒ 迂回ルートを試験走行し、現在の運行時間から2分の延長としました。東区役所行の第1便は朝の渋滞を考慮し、さらに2分延長しており、対応はできていると考える。（事務局）

○東区役所行き第1便後の回送区間について

- ・運行ルートと同じ始点終点であるなら、回送とせずに乗客を乗せて運行してはどうか。（東区建設課長）

⇒ この時間帯は紫竹踏切の影響で長時間通行できない場合があり、定時性確保を目的に回送としている。（事務局）

○道路整備工事終了後のルートについて

- ・道路整備工事に伴う迂回ルートとなるが、工事終了後は元のルートに戻す予定となっているのか。（新潟運輸支局運輸企画専門官）
- ・今回変更する迂回ルートを恒常的な正規ルートにすることはできないか。（地域住民代表）

⇒ ルート変更は、道路整備工事に伴い運行に支障がでることを起因としたもので、工事終了後は元のルートに戻すことを前提に関係各所と調整させていただいた。

今回、いただいたご意見を踏まえ、引き続き利用状況を確認しながら、道路整備工事終了後のルートを検討する。（事務局）

○運賃設定について

- ・通学に対応した便の設定に併せて、学生の運賃を半額の100円にしてはどうか（地域住民代表）

⇒ 当面は現行の200円での運行を考えているが、今後の学生の利用状況を確認しながら検討する。（事務局）

以上